

2022年9月21日

各位

株式会社オウケイウェイヴ
代表取締役 杉浦元
(コード番号: 3808 名証ネクスト)
問い合わせ先 経営管理部
電話番号 03-6823-4306

連結子会社の異動（連結除外）及び業務提携の解消に関するお知らせ

当社は、2022年9月21日開催の取締役会において、OK FUND L.P.（以下、OK FUND）を通じて保有している連結子会社である株式会社アップライツ並びにその子会社である株式会社アップドリーム及び株式会社OMTYの3社（以下、アップライツグループ）を、2022年7月1日をもって当社グループの連結範囲から除外することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

また、併せて、株式会社アップライツと2021年12月15日付で締結いたしました業務提携を解消することを決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 連結子会社を連結範囲から除外する理由

当社は、2021年12月より、OK FUNDを通じて株式会社アップライツの株式を51.9%保有しており、2022年6月期までは、当社がアップライツグループの意思決定機関を支配し、アップライツグループを連結子会社として連結対象に含め、グループの一員として経営を実施してきておりました。

しかし、当社が出資を行った同年同月にアップライツグループへの出資金の8割以上となる815百万円が香港とシンガポールに長期預け金等として送金されております。送金先企業の決算書等の財務情報提供を依頼したものの開示されず、これらの状況に鑑み2022年6月期決算において、回収可能性等を勘案し長期預け金残高に対し363百万円を貸倒引当金として計上いたしました。

また2022年8月25日に行われた当社臨時株主総会にて経営陣が交代したことをきっかけに、過年度に遡って動向を追及した結果、経営陣交代前の6月には既にアップライツグループは当社に対して敵対的な態度をとっており、両者の関係性は破綻していたことが発覚しております。また8月29日に株式会社アップライツより、同社が同月28日に開催した臨時株主総会において、当社の子会社であるOK FUNDが保有するアップライツ株式の全部について、自己株式取得を行うことを決議し、同日実行した旨の通知を受理いたしました。これに対し、当社は同月30日付で、

「連結子会社の取締役会決議及び臨時株主総会決議に関する通知の受領並びに反対意見表明に関するお知らせ」を開示しております。これら一連の流れについて、弊社は法的手続きも視野に対応を検討しているところではあります。

以上のことから当社は、アップライツグループを実質的に支配できない状態が継続しているため、同社株式の譲渡の承認等も含めて検討しておりますが、本日現在連結除外の会計処理ならびに株式の処理方針は決定しておりません。

監査・保証実務委員会実務指針第88号「連結財務諸表における子会社及び関連会社の範囲の決定に関する監査上の留意点についてのQ&A」（平成24年3月22日改正）のQ1によれば、連結財務諸表における子会社及び関連会社の範囲の決定については、「（前略）他の会社等の意思決定機関を支配しているかどうかについては、（中略）経営者がその責任において実態を踏まえて判断することとなります。特に、議決権の所有割合が百分の五十以下であっても、その会社を実質的に支配していると認められる会社については、子会社の範囲に含まれることに留意することが重要です。また、支配力基準に関する包括的かつ一般的な規定に照らして子会社となる要件を形式的に満たしていても、実質的に支配していないことが明らかである場合には、子会社に該当しないこととなり、実質的な判断のポイントとして理解することが必要です。（後略）」とされています。

この点、2023年6月期第1四半期において、当社は上記のとおり、アップライツグループを実質的に支配できていないことが明らかであり、形式的基準のみで子会社として連結してしまうことは、当社の現状や現経営体制の下での経営実態を適切に反映できないこととなり、投資家の判断を誤らしめる可能性が高いことから、当該期間の当社連結業績にアップライツグループの業績を含めないことが、当社グループの経営実態を適正に報告することに資すると判断し、2022年9月21日開催の当社取締役会において、アップライツグループを2023年6月期第1四半期以降、当社連結範囲に含めないことを決議いたしました。

アップライツグループは、2023年6月期第1四半期期首より当社連結範囲に含まれないこととなります。

また、上記Q&Aによれば、「この基本的な考え方は、関連会社に該当するかどうかの影響力基準に関する判定においても同様となります。」とされており、当社がアップライツグループに対して影響力を行使できない状況下では、アップライツグループを持分法適用の範囲にも含めないことが妥当であると判断しております。

なお、本決定に関しては、一時会計監査人からアップライツグループに対し支配力も影響力も行使し得なくなった以上、アップライツグループは子会社と認められず関連会社とも認められない旨の意見を得ております。

2. 異動する子会社の概要

（1）株式会社アップライツ

(1)	名 称	株式会社 アップライツ		
(2)	所 在 地	東京都港区元麻布三丁目4番41号		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 山田 公平		
(4)	事 業 内 容	音楽制作、著作権管理、製作委員会出資、スタジオレンタル		
(5)	資 本 金	100,000,000円		
(6)	設 立 年 月 日	2006年1月18日		
(7)	大株主及び持ち株比率	OK FUND L.P. 51.9% (当社出資比率 99.95%) ※1		
(8)	上場会社と当該会社の関係	資 本 関 係	当社子会社のOK FUND L.P.が51.9%所有しております。	
		人 的 関 係	2022年8月25日まで当社取締役2名が当該会社の取締役及び監査役を兼務しておりました。	
		取 引 関 係	該当事項はありません。	
		関連当事者への 該 当 状 況	当社の連結子会社であり、関連当事者に該当します。	
(9)	当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
	決算期	2020年12月期	2021年12月期	2022年6月期(6ヶ月)
	純 資 産	13,108千円	1,006,527千円	569,149千円
	総 資 産	72,623千円	1,075,052千円	617,548千円
	1株当たり純資産	43,696.65円	1,589.25円	885.71円
	売 上 高	123,315千円	110,475千円	55,869千円
	営 業 利 益	△1,989千円	△6,239千円	△45,855千円
	経 常 利 益	1,045千円	1,748千円	△95,667千円
	当 期 純 利 益	865千円	△6,580千円	△461,326千円
	1株当たり当期純利益	2,885.35円	△10.39円	△717.92円
	1株当たり配当金	0.00円	0.00円	0.00円
(10)	(参考) 当該会社及びその子会社2社合算の経営成績及び財政状態			
	決算期	2020年12月期	2021年12月期	2022年6月期(6ヶ月)
	純 資 産	20,668千円	1,034,014千円	595,889千円
	総 資 産	150,885千円	1,182,036千円	1,038,623千円
	1株当たり純資産	68,893.44円	1,632.65円	927.32円
	売 上 高	555,919千円	572,228千円	695,496千円
	営 業 利 益	19,611千円	15,360千円	△20,729千円
	経 常 利 益	25,855千円	26,558千円	△69,242千円
	当 期 純 利 益	18,282千円	10,836千円	△443,911千円
	1株当たり当期純利益	60,940.45円	17.11円	△690.81円
	1株当たり配当金	0.00円	0.00円	0.00円

※1 OK FUND L.P. は2022年9月12日付「特定子会社の異動(清算)に関するお知らせ」にて開示したとおり、現在清算手続き中です。

(2) 株式会社アップドリーム

(1)	名 称	株式会社アップドリーム	
(2)	所 在 地	東京都港区元麻布三丁目4番41号	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 山田 公平	
(4)	事 業 内 容	音楽制作、著作権管理、楽曲製作に係るコンサルティング業務全般	
(5)	資 本 金	1,000,000円	
(6)	設 立 年 月 日	2016年7月12日	
(7)	大株主及び持ち株比率	株式会社アップライツ 100%	
(8)	上場会社と当該会社の関係	資 本 関 係	当社孫会社の株式会社アップライツが100%所有しております。
		人 的 関 係	該当事項はありません。
		取 引 関 係	該当事項はありません。
		関連当事者への 該 当 状 況	当社の連結子会社であり、関連当事者に該当します。

(3) 株式会社OMTY

(1)	名 称	株式会社 OMTY	
(2)	所 在 地	東京都港区元麻布三丁目4番41号	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 山田 公平	
(4)	事 業 内 容	ライブ・コンサート制作	
(5)	資 本 金	400,000円	
(6)	設 立 年 月 日	2020年8月13日	
(7)	大株主及び持ち株比率	株式会社アップライツ 100%	
(8)	上場会社と当該会社の関係	資 本 関 係	当社孫会社の株式会社アップライツが100%所有しております。
		人 的 関 係	該当事項はありません。
		取 引 関 係	該当事項はありません。
		関連当事者への 該 当 状 況	当社の連結子会社であり、関連当事者に該当します。

3. 業務提携の解消の理由

「1. 連結子会社を連結範囲から除外する理由」で述べたとおり、当社とアップライツグループ両社の信頼関係が棄損したためになります。

4. 解消する業務提携の内容

2021年12月15日付「株式会社アップライツの第三者割当増資引受による株式取得（子会社化）及び業務提携に関するお知らせ」のとおり、当社とアップライツグループの両社が持つそれぞれのノウハウを生かし、クリエイターとユーザーを繋ぐ新たな事業展開を追求することで一致し、アップライツが制作及び著作権を管理する楽曲等のコンテンツや所属するクリエイターとユーザーを繋ぐ BtoC 事業の展開を考えておりました。当社はこの事業により、エンターテインメント業界のナレッジを持ったクリエイターの活躍の場を増やすとともに、そのファン層へアプローチし、アップライツのクリエイターやコンテンツの価値向上と当社 Q&A コミュニティサイトのユーザーへの新たな価値を提供する共同事業を推進する予定でしたが、本提携を解消することといたしました。

5. 業務提携の相手先の概要

上記「2. 異動する子会社の概要（1）株式会社アップライツ」をご参照ください。

6. 日程

- | | |
|------------|------------|
| （1）取締役会決議日 | 2022年9月21日 |
| （2）子会社異動日 | 2022年9月21日 |
| （3）連結除外日 | 2022年7月1日 |
| （4）業務提携解消日 | 2022年9月21日 |

7. 今後の見通し

連結子会社の異動により、2023年6月期の連結売上予想値に与える影響につきましては、本日付けで公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。なお、業務提携解消による業績への影響はございません。また、連結子会社異動に伴う損益及び財務への影響については精査中であり、開示すべき事項が発生いたしましたら速やかに開示いたします。

以上